



11/14 地熱事業を、復興のシンボルとして 阿蘇山西部地域地熱資源活用協議会

秩序ある地熱資源の活用などを協議する阿蘇山西部地域地熱資源活用協議会(会長 野田徹郎(独)産業技術総合研究所名誉リサーチャー)が、熊本地震後はじめて久木野庁舎で開催されました。

協議会では震災後、定期的に温泉の温度、流量、温泉成分などの季節変動や経年変化を調べている温泉モニタリング調査が休止していることを受け、調査の再開に向けて準備を進めていること、乙ヶ瀬地区で新規の温泉掘削が行われていることなどが報告されました。

委員からは、地熱事業を復興のシンボルとして期待していることから、その取り組みを加速させるよう要望がありました。



あいさつする阿蘇山西部地域地熱資源活用協議会の野田会長

11/7 地域活動への貢献 古庄則光さん(袴野区長)

秋の叙勲において古庄則光袴野区長が旭日単光章を受章され、県庁で蒲島知事から伝達が行われました。

古庄さんは、平成4年4月から旧長陽村袴野区長に就任以来、地域的な共同活動を通じて良好な地域社会の維持および形成に多大な貢献をされ、平成23年4月には、村区長会会長に就任。平成24年7月に「熊本県地熱・温泉熱研究会」のコーディネーターとして、「地域の産業振興につながる地熱・温泉熱活用」の研究に取り組み、全国の大会においても、その活動を紹介していることなどが認められての受章となりました。



蒲島知事から伝達を受ける古庄袴野区長(右)

11/20 人と人とのつながりを大切に 南阿蘇大復興祭～Come back!! ASO lovers～

「南阿蘇大復興祭～Come back!! ASO lovers～」が「道の駅 あそ望の郷くぎの」で開催されました。

この取り組みは、「熊本地震の影響でたくさんものを失ってしまったが、たくさんの人に村の魅力を伝えたい、人と人とのつながりだけは守りたい」という思いから東海大学阿蘇キャンパス農学部が立ち上がり企画したもので、今年は「新そばまつり」も同時に開催されました。

会場は、イベントの開会前から数多くの来場者で溢れ、ステージでは、同キャンパスの学生による「三線の花」演奏や、「BBCストリートダンスサークル」によるダンス披露、村の特産品などが当たる抽選などが行われました。

午後5時から、「スターライトイルミネーション点灯式」が行われ、南阿蘇中学校の生徒が手作りした灯籠とイルミネーションが点灯されると、会場からは歓声が上がり、会場中央で熱気球の搭乗体験も行われ、順番待ちの行列ができていました。

祭の終わりには花火が打ち上げられ、会場は最後まで多くの来場者で賑わいました。



- ①開会前から賑わう会場 ②東海大学の学生による書道パフォーマンスの作品 ③開会式で関係者の皆さんによる餅まき ④子どもも参加した「そば早食い大会」 ⑤点灯された灯籠とイルミネーション

11/23 震災に襲われたふるさとを思う 関東在住 南阿蘇村人会

関東圏在住の南阿蘇村出身者でつくる「関東在住南阿蘇村人会」が、東京都の都市センターホテルで開催され、32人の村出身者が出席し、長野村長や議会議員、村関係者と親睦を深めました。

この会は、村と会員および会員相互の連携を深め、情報交換などを通して親睦と郷土の地域振興に寄与することを目的に毎年開催されています。

熊本地震で犠牲になった方々へ黙祷を捧げ、長野貞春会長のあいさつで開会。熊本地震で被害に遭った村の写真がスクリーンで流れ、長野村長が地震の被害の概要などを説明しました。

会場では、ふるさとを心配される声が多く聞かれました。



「南阿蘇村人会」に参加した皆さんで記念撮影

12/10 人権問題を広く考える機会に 南阿蘇村人権フェスティバル

人権問題について広く住民のみなさんに考えていただくことを目的に、「人権フェスティバル」(村人権同和教育推進協議会・村教育委員会主催)が南阿蘇中学校体育館で開催され、村内外から300人が参加しました。

フェスティバルは、久木野保育所園児によるマーチングで開幕。人権講演会では、片岡演劇道場有限会社社長の玄海竜二さんが、「人生夢芝居」と題し、踊りと歌を交えて講演されました。

会場は、村内小中学生による人権啓発作品、人権啓発や男女共同参画を促すパネル展示もありました。



踊りと歌を交え講演される玄海竜二さん(右)

11/19・20 3者の親睦を深めた2日間 移住希望者・移住者・地域との3者交流会

地域と移住者、移住希望者の親睦を深めることで、移住希望者への情報発信を目的に、「移住希望者・移住者・地域との3者交流会」が、県野外劇場アスペクタを中心に開催され、九州内から移住希望者7人を含む29人が参加しました。

1日目は、アスペクタスタジオ内で移住者の峰松利彰さん・菜穂子さん夫妻(第九駐在)の移住体験談の発表や交流会が行われ、2日目には、南外輪山の地蔵峠から大矢岳に登り、山頂では軽食と阿蘇五岳などの話を楽しみました。

交流会後、参加した移住希望者からは、「大変充実した2日間となり、地震にも負けないパワーをいただきました」と感想が聞かれました。



参加者の皆さんで記念撮影

11/27 全線の完全復活を目指して 南阿蘇鉄道復活祭

7月31日に中松駅～高森駅の7.11キロの運行を再開した南阿蘇鉄道の「南阿蘇鉄道復活祭 2nd stage」が、高森駅前特設会場で開催され、お笑いステージやマルシェの出店などが行われ、地元の皆さんと同鉄道の復旧を祈念しました。

当日は、人気漫画「ONE PIECE」のラッピング列車の出発セレモニーも行われ、あいにくの天候の中、列車を一目見ようと多くの人が駆け付け、声優の田中真弓さんの号令で発車しました。

ラッピング列車は、中松駅～高森駅間を平日1往復、土曜・休日は、全列車で運行されています。



白川水源駅に到着した「ONE PIECE」のラッピング列車